

2025年4月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年12月13日

上場会社名 エム・デー・ビー株式会社 上場取引所 東
コード番号 5594 URL https://www.mdb.co.jp/
代表者（役職名）代表取締役（氏名）下茂 奉文
問合せ先責任者（役職名）総務部長（氏名）倉田 乾一（TEL）03(5467)7440
中間発行者報告書提出予定日 2025年1月28日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年4月期中間期の業績（2024年5月1日～2024年10月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期中間期	1,116	15.5	94	167.4	94	168.9	62	167.0
2024年4月期中間期	965	—	35	—	35	—	23	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年4月期中間期	62.06	—
2024年4月期中間期	23.24	—

（注1）2023年9月30日付で普通株式1株につき2,000株の株式分割を行いました。2024年4月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。

（注2）潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

（注3）2024年4月期中間期より中間財務諸表を作成しているため、2024年4月期中間期の対前年同期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年4月期中間期	1,035	431	41.7
2024年4月期	909	366	40.3

（参考）自己資本 2025年4月期中間期 431百万円 2024年4月期 366百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年4月期	—	—	—	0.00	0.00
2025年4月期	—	—	—	—	—
2025年4月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年4月期の業績予想（2024年5月1日～2025年4月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,179	10.8	141	100.0	142	90.4	92	64.7	92.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 中間財務諸表及び主な注記(4) 中間財務諸表に関する注記事項(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2025年4月期中間期	1,000,000株	2024年4月期	1,000,000株
2025年4月期中間期	—株	2024年4月期	—株
2025年4月期中間期	1,000,000株	2024年4月期中間期	1,000,000株

(注) 当社は、2023年9月8日開催の当社取締役会の決議に基づき、2023年9月30日付で株式1株につき2,000株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期中平均株式数(中間期)」を算定しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(持分法損益等)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより、比較的緩やかな回復基調で推移しました。また、当環境下において、経済活動の合理化を推進する取り組みが引き続き活発化しており、国内のIT人材の需要は高い状態が継続しております。

このような状況の中、当社は教育・採用活動を通じた成長原資である人材の育成と確保に努めるとともに、既存顧客とのリレーション強化に努めてまいりました。

また、情報技術分野における人不足の傾向は継続しており、引き続き業務受注獲得に努めました結果、当中間会計期間の経営成績は以下のとおりです。当中間期の売上高は、1,116,015千円(前年同期比15.5%増)となりました。売上総利益は227,816千円(同57.2%増)となりました。

各種営業活動や管理費用に関して販売費及び一般管理費は133,561千円(同21.8%増)となりました。この結果、営業利益は94,255千円(同167.4%増)となりました。

支払利息等が生じた一方で、各種助成金の収入が発生したことにより、経常利益は94,804千円(同168.9%増)となりました。これらの結果に加え、法人税等が生じたことにより、中期純利益は62,059千円(同167.0%増)となりました。

当社の報告セグメントは情報ソリューション事業のみであり、その他の事業セグメントは開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当中間会計期間末の財政状態につきましては、総資産は1,035,733千円(前期末比126,242千円増)となりました。

流動資産につきましては、832,074千円(同121,979千円増)となりました。これは主に、現預金の増加が77,511千円、売掛金の増加が44,238千円生じたことによるものです。

固定資産につきましては、203,659千円(同4,263千円増)となりました。

② 負債の部

負債につきましては、負債合計は604,245千円(前期末比61,230千円増)となりました。

流動負債は387,696千円(同72,210千円増)となりました。これは主に、買掛金の増加20,016千円、前受金の増加20,928千円が生じたことによるものです。

固定負債は216,549千円(同10,980千円減)となりました。

③ 純資産の部

純資産につきましては、431,488千円(前期末比65,011千円増)となりました。これは、中間純利益の計上による利益剰余金の増加が62,059千円生じたためです。

(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は516,348千円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローの収入は103,786千円となりました。これは主に、税引前中間純利益94,804千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローの支出は5,238千円となりました。これは主に、関係会社貸付による支出が2,000千円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローの支出は22,236千円となりました。これは長期借入金の返済によるものです。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月期の通期業績予想については、2024年6月14日に公表いたしました通期業績予想から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当中間会計期間 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	469,627	547,139
売掛金	228,487	272,726
契約資産	832	1,025
仕掛品	607	—
原材料	216	254
前払費用	4,959	5,857
その他	5,364	5,070
流動資産合計	710,095	832,074
固定資産		
有形固定資産		
建物	60,152	60,152
機械及び装置	10,205	10,871
工具、器具及び備品	9,186	9,186
減価償却累計額	△59,628	△60,803
有形固定資産合計	19,916	19,407
無形固定資産		
電話加入権	184	184
無形固定資産合計	184	184
投資その他の資産		
長期性預金	10,903	11,503
投資有価証券	28,949	33,462
関係会社株式	0	0
破産更生債権等	33,794	33,794
長期前払費用	1,162	754
繰延税金資産	103,618	102,057
敷金及び保証金	10,843	10,843
関係会社長期貸付金	—	1,300
その他	23,818	24,146
貸倒引当金	△33,794	△33,794
投資その他の資産合計	179,296	184,068
固定資産合計	199,396	203,659
資産合計	909,491	1,035,733

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当中間会計期間 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	100,572	120,589
1年内返済予定の長期借入金	38,268	32,064
未払費用	48,903	51,586
未払金	13,630	16,360
未払法人税等	15,011	32,737
未払消費税等	19,578	30,018
前受金	3,067	23,995
預り金	5,792	6,045
賞与引当金	70,660	74,299
流動負債合計	315,485	387,696
固定負債		
長期借入金	100,138	84,106
退職給付引当金	95,396	100,225
資産除去債務	31,995	32,218
固定負債合計	227,529	216,549
負債合計	543,015	604,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,000	25,000
利益剰余金	337,616	399,676
株主資本合計	362,616	424,676
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,860	6,812
評価・換算差額等合計	3,860	6,812
純資産合計	366,476	431,488
負債純資産合計	909,491	1,035,733

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)	当中間会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)
売上高	965,989	1,116,015
売上原価	821,080	888,198
売上総利益	144,908	227,816
販売費及び一般管理費	109,664	133,561
営業利益	35,243	94,255
営業外収益		
受取利息	2	38
受取配当金	48	47
助成金収入	633	1,350
その他	528	272
営業外収益合計	1,212	1,708
営業外費用		
支払利息	1,194	1,158
その他	—	0
営業外費用合計	1,194	1,158
経常利益	35,261	94,804
特別損失		
固定資産除却損	715	—
特別損失合計	715	—
税引前中間純利益	34,545	94,804
法人税、住民税及び事業税	11,301	32,745
法人税等合計	11,301	32,745
中間純利益	23,244	62,059

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)	当中間会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	34,545	94,804
減価償却費	1,267	1,619
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,893	4,828
受取利息及び受取配当金	△50	△85
助成金収入	△633	△1,350
支払利息	1,194	1,158
固定資産除却損	715	—
売上債権の増減額(△は増加)	△5,473	△44,238
棚卸資産の増減額(△は増加)	△36,849	—
前払費用の増減額(△は増加)	388	△897
仕入債務の増減額(△は減少)	4,859	20,016
未払金の増減額(△は減少)	△872	2,730
未払費用の増減額(△は減少)	△4,649	2,683
前受金の増減額(△は減少)	△1,268	20,928
その他	△18,032	16,324
小計	△20,965	118,521
利息及び配当金の受取額	50	85
助成金の受取額	633	1,350
利息の支払額	△1,194	△1,158
法人税等の支払額	△24,954	△15,012
営業活動によるキャッシュ・フロー	△46,430	103,786
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,000	△1,800
有形固定資産の取得による支出	△1,858	△1,110
関係会社貸付による支出	—	△2,000
その他	△3,460	△328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,318	△5,238
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△25,118	△22,236
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,118	△22,236
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△78,867	76,311
現金及び現金同等物の期首残高	383,593	440,037
現金及び現金同等物の中間期末残高	304,725	516,348

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間期を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の報告セグメントは情報ソリューション事業のみであり、その他の事業セグメントは開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。